

## 再評価結果（平成19年度事業継続箇所）

担当課：道路局 地方道・環境課  
担当課長名： 下保 修

<b>事業名</b>	主要地方道 <small>いせまつさか</small> 伊勢松阪線	<b>事業区分</b>	地方道	<b>事業主体</b>	三重県
<b>起終点</b>	自：三重県伊勢市御園町高向 至：三重県伊勢市御園町高向	<b>延長</b>	1.1 km		
<b>事業概要</b>					
県道伊勢松阪線は、伊勢市宮町を起点に松阪市本町に至る延長約26kmの幹線道路です。当該道路は、近鉄山田線・JR参宮線との踏切による渋滞の解消と、観光業などの産業及び社会活動の振興に寄与すべく事業化されました。当該道路は、近鉄山田線との立体交差を含む延長1.1kmの2車線道路であります。					
H 9年度事業化	S 46年度都市計画決定 (H 14年度変更)	H 9年度用地着手	H 13年度工事着手		
<b>全体事業費</b>	57億円	<b>事業進捗率</b>	35%	<b>供用済延長</b>	0 km
<b>計画交通量</b>	7,400台/日				
<b>費用対効果分析結果</b>	B/C ; (事業全体) 1.8  (残事業) 3.0	<b>総費用</b> ; (残事業)/(事業全体) 34/ 57億円 (事業費 : 33/ 56億円) (維持管理費 : 0.57/ 0.57億円)	<b>総便益</b> ; (残事業)/(事業全体) 104/ 104億円 (走行時間短縮便益 : 103/ 103億円) (走行費用減少便益 : 0.66/ 0.66億円) (交通事故減少便益 : 0.19/ 0.19億円)	<b>基準年</b> ; 平成18年	
<b>事業の効果等</b>					
・個性ある地域の形成…近鉄山田線…JR参宮線により一体的発展が阻害されている地区を解消する。 ・安全で安心できるくらしの確保…山田赤十字病院へのアクセス向上が期待される。 他9項目に該当関係する地方公共団体等の意見					
伊勢南北幹線道路建設促進期成同盟会が結成されており、当該事業の早期完成を強く要望されています。					
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b>					
当該伊勢松阪線の近鉄踏切は、緊急対策踏切に指定されており、恒常的な踏切遮断（平均：21分/時間）により慢性的な渋滞が発生し、幹線ネットワークとして当該路線の整備が急がれています。					
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b>					
これまでに35%の進捗が図られており、平成18年度は近鉄山田線交差部の施工について近畿日本鉄道株式会社との工事協定を結び、近鉄立体交差部に着工しました。					
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b>					
平成15年度までに用地買収を終了し、工事を進めており、平成25年の伊勢神宮第62回式年遷宮 <sup>しきねんせんぐう</sup> に向け平成23年度末の供用予定であります。					
<b>施設の構造や工法の変更等</b>					
特になし。					
<b>対応方針</b>	事業継続				
<b>対応方針決定の理由</b>	以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。				
<b>事業概要図</b>					